

白銅 銅製タッチレスツール発売

コロナ予防需要を捕捉

非鉄流通大手の白銅（社長・角田浩司氏）は31日、抗菌性能を持つ銅で作成したタッチレスツール「にこにこグリップ」の写真を発売する。不特定多数が接触するつり革やドアノブをつかむ際に使用するもので、新型コロナウイルスの感染予防に役立つ新製品。白銅ネットサービスのほか、一般消費者も購入できるようアマゾンでも売り出し、コロナ予防需要を捕捉する。



（緑氏）と共同で開発しを担当する。抗菌作用のボタンを押す際にも使用可能。さらに形状をS字にすることでカバン掛け用フックとしても使えるよう、他社製品との差別化を図った。サイズは大小2種類で、価格は大が1950円、小が1900円。白銅ネットサービスやアマゾンで購入することができる。

銅で製造しており、日本銅センターの認定制度「CUS TAR」認証を取得している。つり革やドアノブなど不特定多数が振れる部分に引っ掛けて使うことができる。白銅がB to C向けで製品を販売するのは初めて。「今後もチャンスがあれば一般消費者向けの製品も手掛けていきたい」（白銅）とした。

